

たいへん、資源がどんどんなくなっちゃう!

私たちが生きていくために必要な自然にあるものを「資源」といいます。

「資源」は捨てればなくなってしまいます。資源を捨てずに、

また使えるようにすることを「リサイクル」といいます。

では、どのくらいの資源が、使われ、捨てられ、

リサイクルされているのでしょうか。

国内で使われる資源の量は、年間、1人あたり15.7トンです。

そのうち7.3トンが製品として私たちの手元で使われます。

また、6.5トンが燃やされたり、捨てられたりします。

残った1.9トンがリサイクルされています。



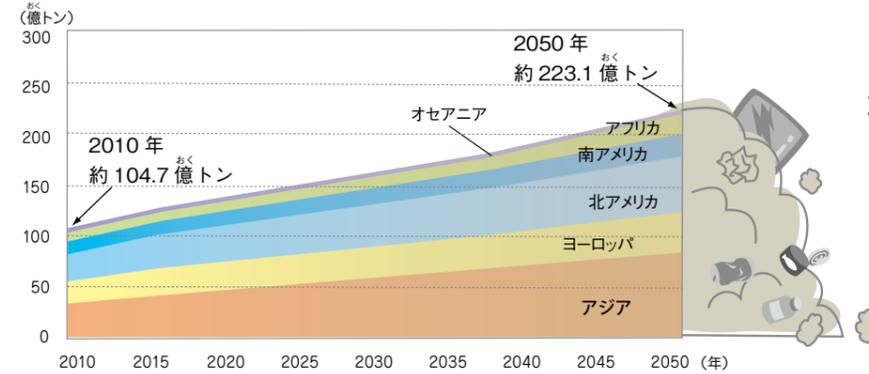
資源と生活の循環図 (1人あたりの1年間の量/平成20年)



資料: 環境省

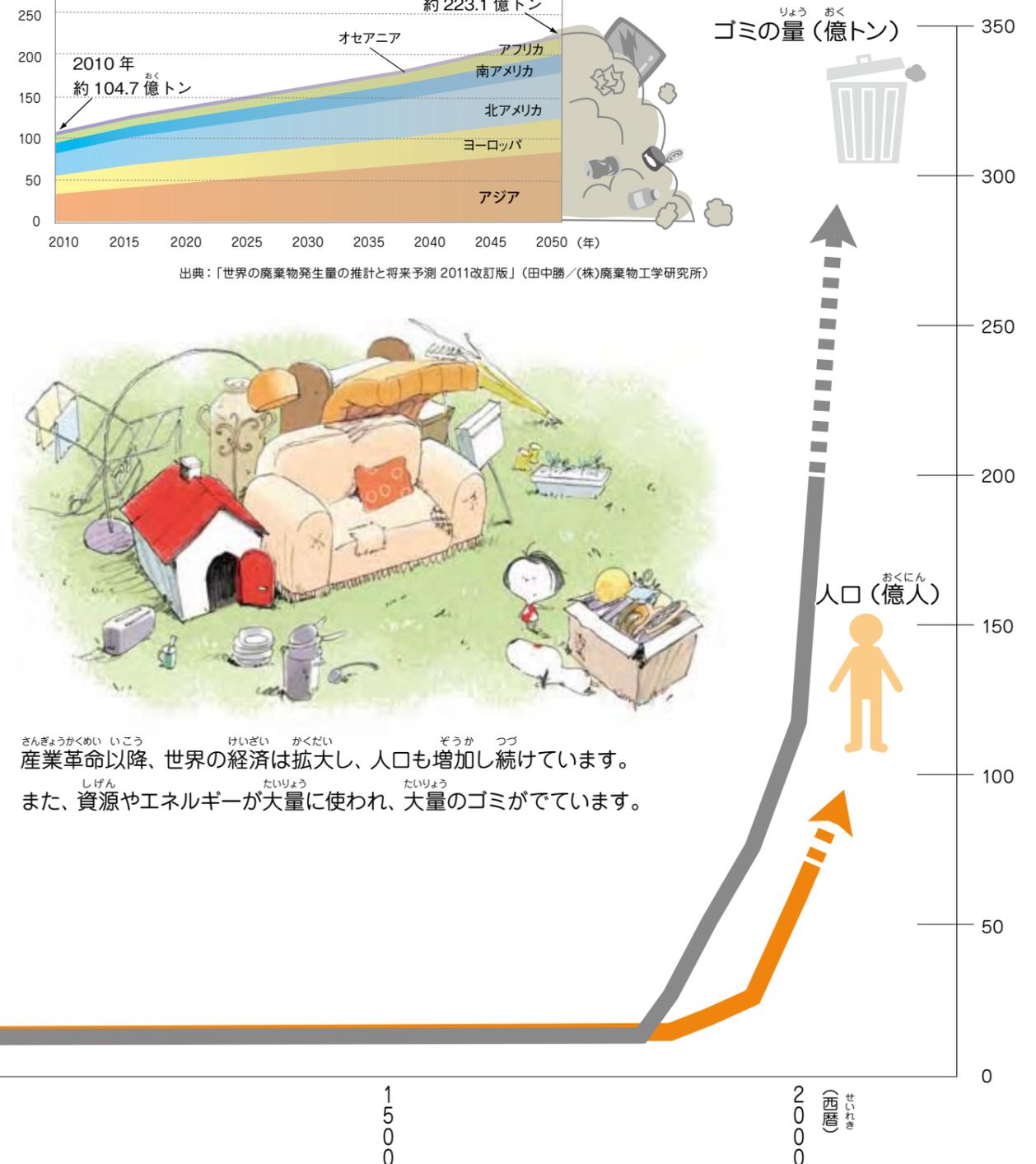
将来予測される世界のゴミの量の推移

世界のゴミの量は、2050年には2010年の2倍以上にもなると推定されています。



出典: 「世界の廃棄物発生量の推計と将来予測 2011改訂版」(田中勝/株)廃棄物工学研究所

世界の人口とゴミの量の推移



出典: 人口は、「The World Economy: Historical Statistics(OECD)」等、廃棄物量は「世界の廃棄物発生量の推計と将来予測 2011改訂版」(田中勝/株)廃棄物工学研究所)に基づき環境省推計

